



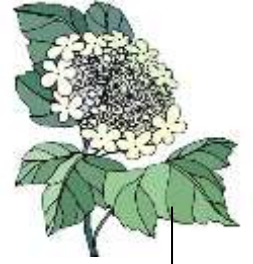
あなたの今日と明日を支える(社)神奈川健生 「月報」平成24年6月号

平成24年6月18日 発行(通159号)
一般社団法人
神奈川健康生きがづくりアドバイザー協議会
略称:(社)神奈川健生

今月の話題

平成24年度スタートにあたって

会長 井口 正幸



(社)神奈川健生会員の皆様には、ますますお元気でご活躍のことと拝察いたします。平成24年度総会では、多くの会員の皆様のご出席をいただき、熱心に議案の審議・承認をいただきましてありがとうございました。

昨年度の活動を振り返りますと、理事、監事、各種委員会委員、会員の皆様がそれぞれにしっかり役割を果たしていただき、活発な活動を展開することができました。その詳細は総会資料、とまり木第32号やHPを是非ご覧ください。

さて、本年度は深谷事務局長はじめ、8名の理事さんの交代がありました。退任された理事さんには、(社)神奈川健生の発展に多大なる貢献を果たされました。本当にご苦労様でした。そしてありがとうございました。これからもそのご苦労や貴重なご経験を活かして是非とも側面支援をお願い致します。新任理事さんをお迎えして心も新たに更なる発展に向けて精力的に取り組んでまいり所存ですので、会員の皆様の引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年度もスローガンとして「生きがい、やりがいを社会貢献活動でありながら収入につながる活動を展開する～生きがい就労の機会創出～」を掲げ、将来のための新しい活動を模索しながら進めてまいります。

既存事業の更なる展開はもとより、昨年度より取り組みを進めています社会貢献検討部会、ビジョン検討部会や2030年超高齢未来勉強会を更に推し進めたいと考えています。具体的には成年後見制度、新たな提案事業、事務所確保の模索、2030年超高齢未来勉強会で提案いただいたプロジェクトなどの取り組みです。積極的な参画とご意見をお寄せいただければ幸いです。

ダーウインの「変わることができるものこそ生き残る」という言葉があります。留まっていたのは退歩を意味します。先日、東京TVの「カンブリヤ宮殿」で富士フィルムの生き残り戦略が報じられていました。デジカメへの想定を超える急激な変化に対し、フィルムで培ったナノ技術を駆使して、医療、ケミカル、エレクトロニクス、メカニク、ソフトウェア分野など、見事な変身を遂げ、70年に亘る戦いを演じてきたコダック社の破産と対照的な姿を垣間見ることができました。一つの時代の終わりという環境変化へのダイナミックな対応が危機を救ったのです。

さて、各地区ネットでは、地域に密着した活動として行政と連携して協働事業を積極的に行う努力が見られ、これをAD養成講座受講生の獲得につながる好循環で勢いが出ている地区が出てきており、嬉しい限りです。地区ネット活動の活性化は(社)神奈川健生の更なる発展の鍵を握っており、そのあり方も議論していただきたいと思っています。時折、会員から活動がわからない、どう参画してよいかわからないという声を耳にします。先ずはいろいろな会に参加してみてください。待っては何も始まりません。多くの仲間と出会い、議論し、提言しあい、意気投合し、そこから具体的な活動のヒントが得られるのではないのでしょうか。その情報源はHP、月報、地区ネット定例会などがあります。積極的にアプローチいただきたいのです。

(社)神奈川健生が会員の皆様に何をするかではなく、会員の皆様の提言・行動が(社)神奈川健生を動かすのです。

今年度も力を合わせて全力で取り組みたいと考えていますので、会員の皆様のより一層のご支援、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成 24 年度 第 3 回 (24 年 6 月) 定例理事会議事録

日時・場所： 平成 24 年 6 月 11 日 (月) 18:10~20:00 県民センター705 号室

出席者： 井口、内海(朗)、大橋、大熊、梶田、小泉、小杉、境、清水(昭)、清水(国)、杉山、高橋、竹内、種田、富岡、奈良部、二瓶、三浦、茂木、山崎、田原、吉田(隆)

欠席者： なし

司 会： 大橋副会長

会長挨拶、24 年度運営方針：井口会長（添付資料 1）

1. 平成 24 年度新メンバーによる最初の理事会。新任理事が 8 名、20 名の理事のうち、70 期が 10 名、AD 取得 10 年超のベテランが 4 名、中堅 4 名、77 期 2 名の体制。理事を経験してよかったと思えるように運営したい。理事会では、自由に活発に発言ができるようにし、資料もすべてオープンにしたい。
2. 6/2 の総会は出席者 78 名、委任状を含め 163 名の参加があり、成功裏に終わった。
3. 24 年度運営方針について
 - ・社会貢献活動への取り組みは健生一番の柱として取り組む
 - ・地区ネット活動は健生発展の鍵と考えており、ネットのあり方を変えるような活性化を考えていきたい。
 - ・活性化ビジョンについては AD 本来的な活動の相談・支援活動を少しでも前に進めたい。
 - ・収益事業への取り組みは生きがい就労の機会創出、新規事業の模索など更なるプラスを検討したい。
 - ・行政・各団体との協働・委託事業では東日本大震災復興イベントでは 2~3 千人が集まった。地区ネット活動の活発化は講師活動にもつながっていく。
 - ・広報活動の強化については、6 月 6 日の朝日新聞に記載されたことへの反応があり、マスコミへの対応も積極的に行いたい。健生の活動に出てこれない人には、地区ネットでもアプローチをしてほしい。

議 事 概 要

1. 理事役割分担（添付資料 2）

Q：サークル活動の内容は何か。

A：具体的には代表者交流会の開催と活動紹介表の作成になるが、サークル活動の活性化等については思うように進めて欲しい。

・その他、井口会長の補足説明があった。

2. 新理事に知っておいていただきたいこと（添付資料 3）

・大熊事務局長より ML についてプロジェクターを使い説明があった。

3. 月報（今月の話題）執筆担当者（添付資料 4）

・大熊事務局長より月報の原稿は 1,200 文字前後で作成し事務局長まで提出するよう依頼があった。

4. かながわ健生クラブ・土曜会または日曜会たちあげについて(添付資料 5)

富岡主担当理事より添付資料に基づき説明がなされた。

- ・横浜南地区ネットからの提案で健生クラブの活性化および現役 AD の活躍の場が可能となる。
- ・まずは活動できる AD がどれくらいいるのかが問題で、各地区ネットで活動ができる AD の確

認をお願いしたい。できれば各地区ネットから参加者が出て欲しい。

- ・井口会長からウィークデイに参加できないADに、健生活動への参加の機会を広げるというAD側からの見地もあり、賛同者を募って欲しいというコメントがあった。

連絡・報告事項

1. 健生クラブ（添付資料6）：富岡主担当理事
 - ・7月は2月に雨天延期となった木曜会と金曜会を予定しておりどちらも担当が相鉄沿線ネット。
2. 地区ネット活動（添付資料7）：奈良部主担当理事
 - ・地区ネットを超えて合同で暑気払いを行うケースが増えている。
 - ・井口会長より湘南の相互研鑽で発表された山本寅夫さんの若い人の雇用確保に関する提言が興味深いので、レジュメがあれば欲しいと依頼があった。
3. 新規活動・事業委員会（添付資料8）：大橋主担当理事
 - ・社会貢献活動部会、市民後見人養成講座受講者募集は7月頃予定、HPでも連絡。市民後見人に関する説明・意見交換会を6月7日に開催した。別途報告をする。
 - ・超高齢未来検討部会、今年度の活動を検討中。
 - ・ビジョン検討部会、事務所の検討中、別途報告。
 - ・収益三事業、新規事業説明会が6月25日（月）開催される。現在申し込みが1名だが20名は入る部屋を用意しているので是非参加してほしい。聞くだけでもOKなので地区ネットでPRをしてほしい。
4. 講師活動（添付資料9）：梶田理事
 - ・24年度養成講座収支明細表の説明があった。
 - ・AD養成講座修了試験、16名受験。
5. 神奈川旧街道を歩く会（添付資料10）：富岡主担当理事
 - ・「健街道」鎌倉街道下道、6月23日（土）を予定。参加者を募集している。
6. ノルディックウォーキング（添付資料11）：梶田主担当理事
 - ・5月26日（土）東京ゲートブリッジノルディックウォーキングを開催した。参加106名、スタッフ9名の計115名の参加者。100名を超える参加者だったが、うまく運営できた。青葉、都築、座間地区からの参加がほとんどで他の地区からの参加が今後の課題。
 - ・7月15日（日）都筑の緑道deノルディックウォーキングを開催する。緑の多いお勧めの道なので、各地区から参加を申し込んでほしい。
7. 研修事業（添付資料12）：山崎主担当理事
 - ・研修進行スタッフ、進行員8件、受付31件の募集に対し6名の申し込みがあった。
8. サークル活動：大熊理事
 - ・なんでもみんなで勉強会、ブログができた。
9. 女性交流会（添付資料13）：三浦主担当理事より別紙内容の説明があった。
10. 財団情報（添付資料14）：大熊理事より別紙内容の説明があった。
11. 事務局報告：大熊事務局長：別紙内容の説明があった。会員動向6月1日現在210名。
 - ・竹内担当理事より、月報発送6月18日に予定。とまり木、会費振込用紙、月報と各人の状況により封入物が異なる。間違った封入物やもれがあった場合は事務局まで連絡をください。

以上

（文責：大熊、記録：種田）

24年度第4回定例理事会は24年7月9日（月）18時10分～ 705号室

事業活動のお知らせ

1)平成24年6月度 <かながわ健生クラブからのお知らせ> H24.6.10 富岡 秀二

【24/7 月度・活動のご案内】 ～皆さまのご参加をお待ちしております～

詳細は健生クラブのホームページ <http://kanagawa-kensei-club.jimdo.com> からご覧下さい

以上

開催日	7月5日(木)	火曜会活動休会	7月20日(金)	江戸百景休会
テーマ	129回木曜会 白洲次郎・正子旧邸 (武相荘)と新東京 百景「薬師池公園」 の花菖蒲・紫陽花を 観賞 2月23日雨天中 止の(再開催)		84回金曜会 情報通信、最新科学技 術を発信する横浜MM 地区を訪ねて	
集合場合 /集合時間	小田急線鶴川駅 北口改札口付近 10時 (小雨決行)		JR関内駅 南口改札口 10時 (小雨決行)	
担当地区	相鉄沿線		相鉄沿線	江戸百景サークル
連絡先	田原 睦夫 045-382-7680		清水 国雄 045-812-4679	江間 誠司 045-312-0292
*参加希望される方は上記の連絡先担当者に10日前までにお電話下さい				

2) ノルディックウォーキングの案内

「都筑の緑道 de ノルディックウォーキング」

日時：平成24年7月15日(日) 10時30分集合

集合場所：横浜市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン「センター南駅」改札出口

・参加費：500円(レンタルポールは別途500円)

・参加募集人員：100名 申込み締め切り：平成24年7月7日(土)

・申込先：下司武文 (TEL&FAX:045-912-5026)

(E-mail:taki196971@f01.itscom.net)

3) 「健街道」鎌倉街道下道 第4回(綱島～三ツ沢上町)

実施日：平成24年6月23日(土) 9時30分集合

集合場所：東急東横線・綱島駅改札前

・参加費：500円

・参加人員予定数：50名

・申込先：富岡秀二 e-mail:kenkaidou_tomioka@yahoo.co.jp

TEL/FAX(045-904-0230)(090-9300-3562)

*詳細は添付資料にもございますのでご覧ください。



地区ネットからのお知らせ

2012年6月4日
主担当理事 奈良部 勉

2012年5月度の地区ネット活動におけるトピックス等お知らせします。

川崎	定例会 5月15日(水) 18時30分～20時45分 武蔵中原・エポック中原 <u>参加者13名</u> 1、H24年度 理事会報告・会計・理事人事・6月2日 総会開催・ご出席お願いの件 2、24年8月度 川崎ネット健生月報会員投稿者へのお願い依頼 3、自己研鑽:「世界遺産 熊野古道」大下さん・熊野詣の道をパワーポイントを使い説明されました。
	次回定例会 6月16日(水) 18:30から20時30分 武蔵中原・エポック中原ボランティア室
相鉄沿線	定例会 5月19日(土) 17:00～19:00 旭区市民活動センター <u>参加者6名</u> I. 理事会・地区ネット会議報告:6月総会内容・出席について等 II. 健生クラブ:7月 木曜会、金曜会 当ネット担当2活動の担当分担の討議・確認 III. その他(相鉄ネット関連) ①5月16日相鉄ネットNW同好会のYCV撮影内容報告 ②本日ゲスト 旭区市議員秘書との地区NW情報交換
	次回定例会 24年6月23日(土) 17:00から 旭区市民活動センター
横浜北	定例会 5月23日(水) 18:00～20:00 山内地区センター <u>参加者24名</u> 相互研鑽 小杉眞希子さんが「あなたの医療費はいくらですか?保険点数、診療酬について」のテーマで普段明細を見ても分かりづらい医学管理費などの項目の説明があり大変参考になりました。 今回、86期生の平田 薫さん大上 敬枝さんがゲスト参加され懇親会も盛り上がりました。
	次回定例会 6月27日(水) 18:00から 山内地区センター
横浜南	定例会 5月23日(水) 18:00～20:00 港南台地区センター <u>参加者8名</u> 理事会と健生クラブ関連報告の後、健生クラブの土日開催について案の説明があり意見交換した。 健生クラブのノウハウを活かしつつ、平日の活動に参加できないADが主体となって新しい視点からの事業として発展する方向で検討が進むことへ期待感が出された。今月のテーマとして境ADより超高齢未来検討の最終報告書の一部について要旨を話していただいた。
	次回定例会 6月27日(水) 18:00から 港南台地区センター
横浜戸塚	定例会 5月23日(水) 18:00～19:30 戸塚地区センターC会議室 <u>参加者4名</u> I 理事会報告:総会関係の報告・理事会の状況報告・戸塚地区今後の課題について。 II 健生クラブ:健生クラブの会計・会員応募状況報告・戸塚担当の実施計画検討を行った。 III 柏尾サロン:24年度活動計画について、今月は発表延期。中央地区との合同暑気払いについて。
	次回定例会 6月27日(水) 18:00から 戸塚地区センターC会議室
三浦	定例会 5月24日(木) 18:00～19:30 鎌倉市福祉センター <u>参加者11名</u> 健生クラブ～土曜会、日曜会新設検討中、三浦ネット/25年度新企画「油壺・周辺公園」案の下見 三浦地区ネット～定例会で3分程度の近況報告会を適宜実施、健生月報への投稿依頼、6/7月研鑽講師の確認
	次回定例会 6月28日(木) 18:00より 鎌倉市福祉センター
湘南	定例会 5月22日(火)18:00～20:00 <u>参加者13名</u> 1、湘南地区ネット独自のノルディックウォーキング 5月27日 茅ヶ崎海岸 実施 2. 相互研鑽発表 山本寅夫さん「グローバル経済下の日本産業政策を探り雇用とキャリア教育を考える」 若い人の雇用確保をキャリア教育の必要と必要とされる資質面から提言。
	次回定例会 6月19日(火) 18:00～20:00 茅ヶ崎市民ギャラリー
県央	定例会 5月15日(火) 18:00より 厚木市YCC <u>参加者14名</u> 1. 理事会報告:「健康生きがいつくりアドバイザー」eラーニング講座の紹介、その他 2. 6月5日(火)開催「高尾山ハイキング」内容と担当者の最終確認 3. 参加者全員による一ヶ月の活動報告(3分以内) 4. 東北でのボランティア活動報告(ゲスト清水昭子さん) 懇親会「東苑」13名参加

	次回定例会	6月19日(火) 18:00より	大和市生涯学習センター
横浜中央	定例会	H24年5月18日(金) 17:00~18:50	県民センター 701号室 参加者12名
		I. 自己研鑽/相互研鑽:「胃がん手術と共生」、講師 田沼眞氏 II. 報告事項:理事会報告(大熊)、地区ネットH23年度会計報告(木村)、健生クラブの江戸百景の実施報告(江間)。	
		III. 平成24年度木曜会(弘明寺~歌声サロン伊勢佐木)実施確認(歌声サロンに健生クラブ以外の集客に努める。入場料一律700円)。8月17日定例会は戸塚地区ネットと合同暑気払い	
	次回定例会	H24年6月15日(金) 17:00~	県民センター701号室

サークル活動のお知らせ

主担当理事 清水 国雄 090-3134-2540

会員相互の勉強会、趣味の会としてサークル活動を実施しています。

各サークル活動の概要は以下の通りです。



A) なんでもみんなで勉強会

世話役: 七海耕一、前田ちひろ、小杉真希子、
都築 潔 TEL 046-873-1518
□ 7月11日(水) 18:00~20:00 604号室

B) 健生ハイキングの会

世話役 井上精司 (tel&fax 0462-59-3100)
□ 7月29日 裏磐梯

C) 美食倶楽部 世話人代表 井上亜土実

事務局: 阿部匡宏 (電話・fax) 045-592-0243
□ 次回予定: 平成24年7月26日(木)
マリーヌルージュ: みなとみらいランチクルーズ

D) 健生ADL体操の会

世話役: 上田隆一郎(電話・fax)045-852-5192
メール: takaueda@carrot.ocn.ne.jp
□ 7月4日 13.00~16.00 604号室

E) 「布絵を楽しむ会」 世話役 清水昭子

Tel & Fax: 045-821-4730
◆毎月第3水曜日 13:00~17:00
□ 7月18日(水) 県民センター702号室

F) 神奈川健生音楽団 世話役 斉藤克己

(電話・FAX) 045-712-2138
□ 7月19日(木) 歌声サロン・伊勢佐木
15:00~16:30 CROSS STREET
◆ブログで活動の様子がブログで紹介されています。
<http://kksmusika.exblog.jp/>

G) コントラクトブリッジを楽しむ会

世話役: 寺内顕正 Tel・fax: 045-714-3120
□ 次回予定 7月7日(土)、21日(土)
県民センター705号室、602号室 18.00~21.00

H) 「句楽会」(誰でも楽しめる俳句)

世話役 蛭子雷児 (電話・FAX) 045-784-5496
メール: _rainoko566@seapple.icc.ne.jp
□ 次回予定7月4日(水)18時~ 県民センター

J) 「カラオケを楽しむ会」 世話役: 田原睦夫 TEL 045-382-7680 mtawara@jupiter.ocn.ne.jp

- ◆「カラオケを楽しむ会」への会員募集をしております。
- ◆定例会は原則毎月(8月、1月は除く)第1金曜日、第3月曜日の15:00~17:00
- ◆東急ホテル並びの「BEST HIT」(am. pmのビル)です。
- ◆費用はカラオケ2時間+ソフトドリンク付き500円、生ビール中ジョッキ付き600円です。

平成 24年7月は6日と17日です

会 員 投 稿

JNFAノルディックフィットネスフォーラム2012に参加して思うこと

県央ネット 79 期 村上政司

神奈川県に入会して、ノルディックウォーキング（以後NW）が大変盛んで健生ADの皆様がインストラクターとして活躍していること知って驚いている。すでに私も海老名、相鉄、座間の講習会に参加していろいろと教をいただいている。私は6年前に初めてNWを伊豆下田で体験した。その後、3年前から箱根町観光協会が箱根NWの企画運営をしてきた。日本でのNWは、日本ノルディックウォーキング協会（JNWA）と日本ノルディックフィットネス協会（JNFA）の二つのNPO組織が知られている。他にも全日本ノルディックウォーク連盟や日本ポールウォーキング協会があるが利用するポールも違う。私は今後役に立つと思いJNFA・JNWAの公認指導者となったことが私のNWの人的ネットワークが広がった。第5回JNFA主催のフォーラムに参加した。全国から220名強の会員が集まり、初日は3人の国際コーチから“基本は歩く”ことで各1時間みっちりレッスンを受け、2日目はJNFAの理事の3人の大学教授から研究事業の発表があり、特に62歳から歩幅が減少するなど興味ある話を聴けた。参加したことで日本のNWの仕掛け人である北海道大滝の藤田氏を始め、多くの指導者、主催者と知り合えたことで運営方法などについて多く質問することができた。

神奈川県にも様々なNWの同好会等があるが、最も大きな組織であるKNWCに主導的な役割を期待したい。どこでも気軽にNWが楽しめる地域拠点の拡大や行政との関わりからの社会貢献と収益面で委託事業の講習会、保険やポール販売、協賛タイアップなどもKNWCでご検討されたいと思う。解らない点も多い中で新参者の私も梶田さんの後押しで6月末に秦野でNW体験講習会を立ち上げる準備をしている。



JNFA 4/21-22 シエルコム仙台



平成24年度第2回 新規活動・事業委員会議事録
：平成24年5月21日（月）18：10～19：50 県民センター705号
報告・討議内容

1. 社会貢献活動部会（大埜委員）

1) 横浜市市民後見制度その後の情報について。

- ① 養成講座受講募集対象は先行3地区（緑区、青葉区、西区）に加え近隣区も対象とし合計11区となる。養成講座受講者募集は7月頃予定
- ② 70歳以上も受講できるよう、何らかの対応をされるとの手ごたえを得た。
- ③ 後見監督人はつけない、最終責任は横浜市が負う方針
- ④ 市民後見人の受任は個人契約で行う。

但し横浜市主催の養成講座修了し選考された後見人が条件である。

2) 市民後見人に関する神奈川県今後の活動

- ① 行政・家裁等に対しPRを実施する。
- ② 健生会員の市民後見人養成研修修了のサポートを行う。
- ③ 健生会員の親族後見を対象に相談・支援を行う。
- ④ 弁護士等専門機関のお手伝い業務（下請け業務）を調査し受任につなげたい。
- ⑤ 健生会員を対象に説明・意見交換会を開催する。

* 6月7日(木) 18:00~19:50 県民センター 709号

2. 超高齢未来検討部会(吉田委員)
5月12日に部会を開催した。概要は以下。
 - ① 報告書内容の最終確認。
 - ② 平成24年度 勉強会の内容・方針等について討議
3. ビジョン検討部会(竹内委員)
 - 1) 専用事務所の検討にあたり、その参考として、5月7日に現地視察を実施した。
 - 2) 6月4日(月) 事務所の現地視察を再度実施する。
 - 3) 助成金:「ヨコハマ市民まち普請事業」について旭区今宿コミュニティガーデン副代表から事業概要、申請手続き、留意点などの説明を聞いた。
4. その他
 - 1) 収益3事業について。
 - ・NPO法人横浜移動サービス協議会に中間報告をした。
 - ・総会でも収益事業への就労希望者募集をPRしていく。
 - 2) 成年後見関係事件の概況(平成23年)・最高裁判所事務総局家庭局発行。
興味のある方はインターネットで見て下さい。
 - 3) 神奈川健生主催のAD養成講座修了試験が行われ16名の方が受験した。以上

次回開催: 6月18日(月) 18:10~ 神奈川県民センター705号室

事務局だより

★★お知らせ★★

1. 会員動向

- ①入会 進 敏朗 横浜市栄区
- ②退会 荒井清孝、植田義明、黒田朝子、小守 孝、末石 弘
- ③会員数

総数; 210名 (内女性51名) (先月比: 4名減)

(内訳)	会員数	ML加入者	e配信加入者	ヤマト便対象者
人数	210	154	161	49
(%)	(100)	(73.3)	(76.7)	(23.3)

2. 月報(今月の話題) 執筆担当者

- | | | | |
|-----|----|------|------|
| 7月号 | 三浦 | 締め切り | 7月1日 |
| 8月号 | 山崎 | 締め切り | 8月1日 |

★★ 月報投稿のお願い ★★

会員の皆さんからの月報掲載投稿を募集しています。

内容はAD活動関連だけでなく、趣味や仕事のことや体験談など自由で、常時事務局で受け付けています。目安として400~600字程度でお願いします。写真やイラストなども含めて親しみやすいものを歓迎します。紙面の都合により掲載時期は事務局一任とさせていただきます。

事務局の月報担当(竹内)宛に e-mail;take.hisa@jcom.home.ne.jp,

またはファックス045-771-5536までお寄せください。

★事務局の連絡先★

一般社団法人 神奈川健康生きがいくくりアドバイザー協議会

事務局: 大熊 謙治 気付

〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉 1-28-17

電話: 090-1706-9306

